

令和元年度 学校関係者評価報告書

ユービック情報専門学校
学校評価委員会

1. 経過
第1回学校評価委員会
令和元年12月17日開催
・学校運営、教育活動の説明
第2回学校評価委員会
令和2年3月12日開催
・目標に対する自己評価と、委員会の最終評価

2. 関係者評価報告

① 自己評価について

おおむね良好であり、妥当な評価だと思われる。それぞれの目標に向かってしっかりと取組がなされていることがうかがわれる。今回が初めての評価であり、今後継続的な流れがあると思うので、それぞれ検証しながら進めていってほしい。

評価項目については、継続性を断つような変更は好ましくないが、いろいろ工夫しながら見直しをしていくことも必要と思う。

また、それぞれの評価の根拠を、もう少しその評価と対比するように示してもらえれば、より一層分かりやすくなったと思うので、次年度以降で考慮してほしい。

② その他について

経営上の課題としては、定員に対しての在籍率の向上、入学者数の増加に向けてしっかりと取り組んでいって欲しい。体験入学、学校訪問、パンフレット、チラシといった広報に積極的に取り組んでいるので、その成果が出るように常に工夫をしながら取組を進めていくのが大事である。

教育活動では、生徒アンケートの結果からみると多くの生徒が目標を持って、しっかりと学習に取り組んでいると思う。ただ、前期が終了し後期に入って学習に対する姿勢が後退している生徒が増えてきていることがうかがえるので、学習態度を1年間前向きに持続させるのは難しいことは理解できるが、授業内容や教材、教え方に工夫をしながら、生徒のモチベーションを上げていって欲しい。

次年度に向けて、さまざまな課題に向けて新たな気持ちで取り組んで行ってくれることを期待したい。